

教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科 一般科目 講師 伏見 裕子

項目	取組状況
教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 令和2年度担当科目 日本史（1年）・現代社会（2年）・特別研究（後期・3年）</li> <li>◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点） コロナ禍においても学生とのコミュニケーションを重視し、Google フォームで提出された課題に対してコメントをつけて、学生の意欲を引き出すようにした。 対面授業に移行してからは、感染症対策を講じつつ、グループワークなどの再開に努めた。</li> <li>◆ 特記すべき教育方法の実践例 第五回内国勲業博覧会に関するグループワーク（日本史） 大正時代の大阪に関する新聞づくり（日本史） ベーシックインカム導入の是非をめぐるディベート（現代社会） 人権&amp;セクシュアリティ教育五カ年計画「ふらっと高専」において、ふらっと教育パートナーズ（代表：伏見裕子）編『ふらっとライフ—それぞれの「日常」からみえる社会—』（北樹出版，2020年）を活用した。</li> </ul>
研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 平成30～令和2年度における研究業績 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学術論文執筆  <p>鯉坂誠之，伏見裕子，金田忠裕，高橋舞，中田裕一「大阪府立大学高専における人権教育の現状と課題」『大阪府立大学工業高等専門学校研究紀要』54，13-18頁，2021年1月</p> <p>伏見裕子「口唇裂・口蓋裂の民俗」『日本民俗学』(303)，68-87頁，2020年8月</p> <p>伏見裕子「安産中心史観」再考」『世界人権問題研究センター 研究紀要』(25)，23-38頁，2020年7月</p> <p>伏見裕子，鯉坂誠之，野田達夫，中田裕一「大阪府立大学高専における人権教育の歩みと展望」『大阪府立大学高専研究紀要』53，15-20頁，2020年1月</p> <p>伏見裕子「奇形児」の出生をめぐる対応——1920年代後半から1960年代の助産婦・産科医の立場に注目して——」『大阪府立大学高専研究紀要』52，1-8，2018年12月</p> </li> <li>■ 学術講演会での発表  <p>伏見裕子「口唇裂・口蓋裂の民俗」第908回日本民俗学会談話会・第321回京都民俗学会談話会「思いがけないお産の民俗」2019年12月14日</p> <p>伏見裕子「口唇裂・口蓋裂児の出生をめぐる母親の自責感—昭和期までの新聞記事から考える—」日本女性学研究会近代女性史分科会，2019年11月16日</p> <p>伏見裕子「口唇・口蓋裂児を出産した女性の抱える困難について」日本女性学研究会近代女性史分科会，2019年9月21日</p> <p>伏見裕子，鯉坂誠之，中田裕一，野田達夫「人権教育「ふらっと高専」に関する研究報告 その1 —大阪府立大学高専の取り組みについて—」日本高専学会第25回年会講演会，2019年8月31日</p> <p>鯉坂誠之，伏見裕子，中田裕一，野田達夫「人権教育「ふらっと高専」に関する研究報告 その2 —2019年度セクシュアリティ教育について—」日本高専学会第25回年</p> </li> </ul> </li> </ul>

	<p>会講演会, 2019年8月31日</p> <p>伏見裕子「奇形児」の出生をめぐる医療従事者の対応—1920年代後半～1960年代—」第45回保健医療社会学会大会 RTD「母子保健の近現代」 2019年5月18日</p> <p>伏見裕子「奇形児」の出産をめぐる対応について：1950年代を中心に」日本女性学研究会近代女性史分科会, 2018年7月21日</p> <p>◆ 平成30～令和2年度における外部資金獲得状況</p> <p>「高等専門学校における人権教育プログラムの開発と検証」日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究代表者 2020年4月 - 2024年3月</p> <p>「出産の危機状況を医療、女性の身体、子供の命の視点から解明するエスノグラフィ研究」日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究(B) 研究分担者 2019年4月 - 2023年3月</p> <p>「女性差別撤廃条約総括所見をめぐる総合的研究：日本の国内実施体制と阻害要因を中心に」日本学術振興会 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）（一般）研究分担者 2017年4月 - 2020年3月</p> <p>「母子保健における「標準化像」の形成過程に関する歴史的研究」公益財団法人トヨタ財団 2016年度研究助成プログラム 研究分担者 2017年4月 - 2019年3月</p>
社会貢献	<p>◆ 平成30～令和2年度における公開講座・出前授業の取組状況</p> <p>「「障害者」って誰のこと？」京都堀川音楽高校 全校人権学習 2019年12月20日</p> <p>「日頃何気なく使っている言葉に潜むセクハラ等の人権侵害」長岡京市 市民公開講座 2019年10月14日</p> <p>「何気ない言動がなぜセクハラに？～ジェンダー論の基礎の基礎～」ものづくり中小企業の人材確保・活性化に必要な働き方改革とダイバーシティ・ジェンダーの理解 2018年11月19日</p> <p>「障害児の出生をめぐり 語られてきたこと」市民講座「少子化社会の妊娠・出産・子育てを考える—障害と出生・出産」 2018年10月28日</p> <p>「日本における女性観と女性差別：女性のケガレから考える」人権教育啓発リーダー養成講座 第3回講座 2018年9月13日</p> <p>◆ 平成30～令和2年度における学協会等の委員</p> <p>日本保健医療社会学会査読委員（2020年、2019年）</p> <p>◆ 特記すべき社会貢献の内容</p> <p>社会福祉法人 友遊福祉会 評議員（2016年3月～）</p>